

認定試験 対策講習会 木曜クラス

第3回「ファイルとディレクトリ」
2005.4.28

<http://www.crew.sfc.keio.ac.jp/>

習得しておくべき知識・技術

- ファイルとディレクトリ
 - ファイルとディレクトリによるツリー構造について理解する
 - ディレクトリを活用し, ファイルを構造化して整理することができる
 - パス名(相対パス・絶対パス)を使って, ファイルやディレクトリの位置を表現することができる
 - アクセス権の設定を適切に行うことができる
 - 日常的な作業で必要なファイルとディレクトリの操作方法を習得する

先週の復習

- コマンド, プロンプト
- ツリー構造
- ディレクトリ, ホームディレクトリ, カレントディレクトリ, ルートディレクトリ
- パス名, 絶対パス, 相対パス

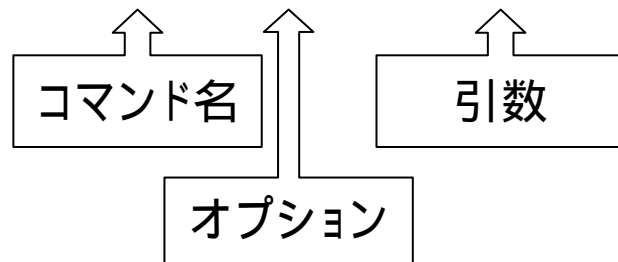
コマンドの基本構造(復習)

- コマンド名 オプション 引数

– 例1 : cd public_html



– 例2 : ls -a testdir



ファイルの操作

- ディレクトリの内容を見る : ls
- カレントディレクトリの移動 : cd
- ファイルの内容を見る : less
- **新しいディレクトリを作る : mkdir**
- **ファイルのコピーを作る : cp**
- **ファイルの移動・ファイル名の変更 : mv**
- **ファイルの削除 : rm**
- **ディレクトリの削除 : rmdir**

なぜファイル管理が必要か

- Q:ファイル管理の必要性を感じないのですが？
- A:これから先、必要なことが多いと思います。
 - ファイルを他人と共有する必要がある場合
 - どこにどんなファイルがあるか分からないと困る
 - 管理するためのルールを決める能力も重要
 - 例:グループワーク,プロジェクト
 - 大量のファイルを扱う必要がある場合
 - 管理(検索やバージョン管理)に手間がかかると、本来の仕事に集中することができない
 - 例:プログラミング,卒業制作

ファイルのアクセス権

- 保護モードの変更 : `chmod`
- 練習問題
 - 隣の人と組みになり以下のことをやってみましょう。
 1. 自分の作ったファイルの中から一つ(たとえば `test`)を選んで, その保護モードを自分以外の人が見られない(`rw-----`)ようにしなさい.
 2. 隣の人 `rw-----` のテキストファイルの内容を `less` コマンドで見みなさい.
 3. 隣の人 `rwx-----` のディレクトリの内容を `ls` コマンドで表示してみなさい.